



連休中の緊急連絡先について

連休中に、万一、発熱などの症状があり新型コロナウイルス感染症の疑いがあった場合や、新型コロナ相談センター（県コールセンター：0570-082-820）に連絡した場合、PCR検査を受けることになった場合、または生徒やご家族が濃厚接触者等になった場合等について、以下のように連絡をお願いいたします。

なお、新型コロナウイルス以外の緊急時の連絡も、以下の連絡先をお願いいたします。

連絡先 草津町教育委員会 電話：88-0005
(時間 9:00~17:00)

連絡内容 ~新型コロナウイルスの疑いの場合~

1 基本的な情報

学年・クラス・氏名 住所 海外渡航歴（1ヶ月以内の渡航歴） 基礎疾患の有無

2 経過

発症した日から、すべての日の症状および行動

マスク着用状況

現在の症状、状況（自宅か入院か）

報告例

- 月○日(○) のどの痛み 体温36.5℃ 行動 マスク着用
- 月○日(○) 咳、発熱 38.0℃ 行動 マスク着用
- 月○日(○) 県コールセンターに連絡
○○医療機関受診、血液検査、胸部レントゲン検査
△△病院でPCR検査予定 現在病院

3 行動歴

症状が出る2週間前から、報告日までの行動

多くの人と会った日、人が集まる場所に行った日は、特に詳しくどこにどのように行ったか、公共交通機関利用の有無、何時間過ごしたか、他の人との接触状況等



4 家族構成(年齢、職業)

再確認！手洗い

感染症予防の基本は、細菌やウイルスを体の中に入れていないことです。

特に、色々なものに触れる手には、目に見えない細菌やウイルスがたくさんついています。その手で口や鼻・目などを触ることで、体内にウイルスが体内に入る原因になります。そのために、石けんを使った手洗いで、手についた細菌やウイルスを落とすことが必要です。

石けんを使ったていねいな手洗いを！



ポイントは「6つの動作」

日常の生活で、石けんを使った手洗いをしっかりすれば、さらにアルコール消毒をする必要はありません。手洗いをし、さらにアルコール消毒をすることで、手荒れを起こすことがあります。すると、手に傷ができ、その傷口から細菌などが入る場合もあります。

ですから、アルコール消毒は、手洗いができない環境（学校の玄関や店内の出入り口、外出先等）で効果的です。アルコール消毒をする時にも、手洗いと同じ方法で「6つの動作」をしながら、手や手首によくすりこむようにします。